学校番号	T3017

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	(学)情報リテラシー	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	教員作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

キーボードの入力方法の復習や、インターネットにおいて素早く効率的に目的の情報を検索するための活用方法を学びます。インターネットについては、仕組みや特徴について、今まで学んだ内容について振り返りながら、活用方法へと発展していきます。ほかにも、画像、文字、動画等を用いた情報発信、収集を行う際の注意点について今まで学んだ内容も含め、具体的な事象を取り上げて学びます。
授業や単元ごとに学んだ内容を復習しながら進めていくので、情報が苦手な人でも取り組んでもらいたいです。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
目的の情報について効率的に検索するための技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
インターネットの仕組みや特徴についての理解を深め、情報を活用するための判断力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
情報発信の際には、受け取る相手がいることも理解した上での情報発信、情報収集を行えるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・キーボードの入力方法や、インターネットの仕組みや特徴について理解している。 ・インターネットにおいて目的の情報を効率的に検索するための知識、技能を身に付けている。 ・情報発信､収集に関しての注意すべき点について、理解している。	・インターネットについて、効率的に目的の情報を検索するための方法について、必要な技能を判断して活用している。 ・情報発信、収集する際の注意点について、必要な情報を判断し、表現している。	・キーボードの入力方法や、インターネットの仕組みについて自ら積極的に学んでいる。 ・インターネットの検索についてさまざまな技能を積極的に活用しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	キーボードの入力方法について	普段入力するために使うキー以外にもファンクションキーの使い方などキーボード入力の方法を学び、キーボード入力の仕組みや特徴についても理解を深める。	a: キーボードの入力方法や仕組みや特徴について理解している。 b: キーボード入力について、必要に応じたキーを判断し、活用している。 c: キーボードの入力方法や仕組みについて自ら積極的に学んでいる。	プリントテスト	プリントテスト	プリント
	インターネットの仕組みについて	インターネットの仕組みについて、普段用いている利用方法からなぜそのような利用ができているのかといった仕組みについて、今まで習った範囲についても復習しながら理解を深める。	a: インターネットの仕組みや特徴について理解している。 b: インターネットについて、効率的に目的の情報を検索するための方法について、必要な技能を判断して活用している。 c: インターネットの仕組みについて自ら積極的に学んでいる。	プリントテスト	プリントテスト	プリント
後期	インターネットの仕組みについて	インターネットを用いた効率的な検索方法について学び、学んだ内容を実習で活用することで理解を深める。	a: インターネットにおいて目的の情報を効率的に検索するための知識、技能を身に付けている。 b: インターネットについて、効率的に目的の情報を検索するための方法について、必要な技能を判断して活用している。 c: インターネットの検索についてさまざまな技能を積極的に活用しようとしている。	プリントテスト	プリントテスト	プリント

	情報発信、情報収集	文字、画像、動画などさまざまな情報を発信、収集する際の注意点について、今まで習った範囲も復習しながら学ぶ。学んだ内容を用いて、適切な情報発信、収集を実習を通し、実際に活用していく。	a: 情報発信、収集に関しての注意すべき点について、理解している。 b: 情報発信、収集する際の注意点について、必要な情報を判断し、表現している。 c:情報発信、収集する際の注意すべき点などについて、積極的に理解しようとしている。また、実習においても自ら学んだ内容を活用しようとしている。	プリント成果物	プリント成果物	プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度